

平成18年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ダイズ（ハスモンヨトウ）

平成18年9月6日
鳥取県病害虫防除所

1 情報の内容

9月5日に行った県内巡回調査の結果は表1、表2のとおりであった。

ハスモンヨトウの発生は平年並であるが、8月下旬以降、幼虫の発生が増加しており、今後、被害が増加することが予想されるため、注意が必要である。

2 発生状況

- (1) 9月5日現在、発生ほ場率は86.1%（平年93.0%）、1a当たりの平均白変葉か所数は3.1か所（平年3.8か所）と平年並の発生となっている（表1、表2）。
- (2) 8月下旬以降、幼虫の発生が県内全域で増加している。また、発生の主体は、8月下旬以降にふ化した若齢～中齢幼虫であるが、一部ほ場では老齢幼虫が混在している。

3 防除上注意すべき事項

- (1) 若齢幼虫に対する防除薬剤の効果は高いが、齢期が進むと防除効果が劣るため防除適期を失しないようにする。

なお、中～老齢幼虫が混在する場合は、ロムダン粉剤DL、ミミックジョーカー粉剤DL、マトリックジョーカー粉剤DL等を散布すると比較的效果が高い。

- (2) 防除の目安は、1a当たりの白変葉か所数3～5か所とする。なお、観察に当たっては、ほ場周辺からの観察のみならず、ほ場内での観察も行う。

表1 ハスモンヨトウ白変箇所数の推移

市町村	地点	1a当り白変箇所数		
		8月中旬	8月下旬	9月上旬
岩美町	大谷	0.00	0.43	1.70
鳥取市	上段	0.00	0.00	1.40
鳥取市（旧国府町）	玉銚	0.37	0.47	3.00
鳥取市（旧気高町）	下坂本	0.20	0.13	4.50
鳥取市（旧河原町）	佐貫	0.03	0.00	2.80
倉吉市	中江	0.07	0.50	5.80
湯梨浜町	長和田	0.17	0.37	0.70
北栄町	原	0.17	0.67	10.00
米子市	春日	0.03	0.10	1.50
南部町	福成	0.17	0.13	4.00
大山町	坊領	0.00	0.00	1.30
江府町	宮市	0.00	0.00	0.00
H18県平均		0.10	0.23	3.10
平年値		0.50	1.40	3.80

注) 数値は各地の平均値。

(単位：箇所)

表2 発生ほ場率の推移

年	発生ほ場率		
	8月中旬	8月下旬	9月上旬
H18年	30.6%	61.1%	86.1%
平年	48.5%	77.0%	93.0%